

# フェムケアに力が入る

インナー・  
レッグ企業

## 肌と接する商品開発を背景に

レッグ・インナー企業は、フェムテック・フェムケア領域に熱い視線を注いでいる。月経、妊娠・出産、更年期など女性の体に起る課題を、肌着や靴下などを通じてサポートしながら、企業の成長にもつなげようと、商品開発や情報発信に力が入る。各企業とも、女性の体に密着した商品を手掛けってきた歴史があり、フェムケアとの親和性は高い。10月の合同展「フェムテックフェス」「フェムテックトーキョー」にもレッグやインナー企業の出展が目立った。(壁田知佳子)

「めぐる」をキーワードに女性のQOL向上への貢献を目指す砂山靴下(フェムテックトーキョーで)

アツギは今春、社内の女性有志が集い、女性に寄り添う「エムサボ」(フェムテック+サポート)活動として、商品開発や社内外への発信を始めた。吸水ショーツやサンタリーショートなどフェムケア製品を「シーフリー」としてグループ化したほか、フェムサボとしてのオリジナル商品開発も進めている。

吸水ショーツや「美温活」などの快適な機能商品を「フェムフレンドリーウェア」として打ち出している。

ナイガイは、特殊プリントによって遠赤外線を放射する東光リミーの機能素材「テラックス」を、ケアテクトを使って肌着やレッグ、マスクなどのセルフケアブランド「整」(どこの)を軸にフェムケア領域に挑んでいく。整を自社のホームページ上で紹介している。

助野が22年秋冬から販売しているオリジナルレッグブランド「リーチ」は、変化し続ける女性のライフスタイルにおいて、全ての女性に明るい気持ちで過ごして欲しいとの思いを込めて開発した。産前産後用の「スッキリ着圧ソックス」は、ふくら筋肉を持ち上げて引き締める構造の編地「らく圧」が特徴。ゴム部分は圧迫を軽減した特許技術で、むくみ改善や疲労軽減が見込めるという。

インナー主企業も、フェムケア・フェムテックに動き出している。ワコールはフェムケアの情報を集積したポータルサイトを今秋に立ち上げた。吸水ショーツパッドも商品

23年春夏デザイナーコレクション  
トレンドアイテム



SENKEN

2022年  
(令和4年)  
10月26日  
水曜日

縫研新聞社

発行所  
〒103-0015 東京都中央区  
日本橋箱崎町31-4

編集局  
03・3664・2341  
業務局  
03・3639・8030  
大阪支社  
06・7639・0570  
名古屋支社  
052・231・2600  
九州支局  
092・761・6131  
上海支局  
+86・021・6249・8300  
ご購読は ☎ 0120-559801



広告制作  
株式会社 精美堂  
【デザイン・DTP・印刷・web】  
TEL 03-5789-0127  
http://www.seibido02.com

## きょうの紙面

### アンリアレイジに出資

総合 シキボウ、連携を強化 ②

### 2社のBOPISの活用術

デジタル ワークマンとハニーズ ③

### 安定した品質管理を徹底

素材 製造・商社 ウール商社の元廣 ④

### 渋谷にサステイナブルな店

流通 「ヌーディージーンズ」 ⑤

### 松江・個性の發揮で可能性

新興・個性派 地方を目指す人たち⑥ ⑩

### バッグや靴は肌になじむ色

トレンド トレンドアイテム・雑貨 ⑫

企画・特集

